

日本労働年鑑 第24集 1952年版

The Labour Year Book of Japan 1952

第一部 労働者状態

第四編 賃金と労働条件

第一章 賃金

第一節 名目賃金、労働の価格および実質賃金の推移

一九五〇年の名目賃金の一般的な水準は、前年に較べて全鉱業常用労働者一人一ヵ月当りの平均給与総額において一五・七%、全工業の平均給与総額において一七・七%の上昇(四九年の平均給与総額は修正値を採用)を示し、これを四九年の四八年にたいする上昇率である全鉱業の四三・二%、全工業の七二・八%に比較すればいちじるしい微騰に終わっている(第87表参照)。

(注)従来の毎月勤労統計調査は、一九五〇年一月から改正されたので、四九年の数字は修正値を用いた。改正点の主要なものは次のようである。

- A 産業の範囲に大修正を行った。
- B 調査事業所の選定方法に大修正を行った。
- C 調査票の様式が簡略化された。
- D 労務者、職員の区分が廃止された。
- E 年令の区分が廃止された。
- F 交通業の乗務・非常務の区分も廃止された。
- G 実物給与見積額もこれを廃止した。
- H 労務者、給与等の定義も改変された。

以下新調査における上記の点を略述すれば字のようである。

1 調査の対象

この調査の対象は、鉱業、製造工業、ガス電気水道業、商業金融業及び運輸通信業において常時三〇人以上の常用労働者を雇用する民営、官営及び公営の全事業所(但し連合軍直営の事業及び船員法第一条の規定による船員を除く)であり、旧調査では六大産業中八二の特定産業小分類を選択して調査していたのに対し、新調査では六大産業中全部の小分類が対象とされた。

2 調査対象の抽出選定

規模別に抽出率をかえて任意抽出を行ったが、その抽出率は次のとおりである。

以上の結果抽出せられた事業所は約八、〇〇〇、労働者は約二、八〇〇、〇〇〇人である。尚この抽出選定に関する事務はすべて中央で統一的に行われている。

3 調査方法

規模二〇〇人以上の事業所については、総理府統計局より直接通信調査により、又規模二〇〇人未満の事業所については、都道府県統計主管課を通じて毎月調査を行う。調査票には前月の事実を記入し翌月の一〇日(鉱業事業所は一五日)までに都道

府県又は総理府統計局に報告することになっている。

4 調査事項

各月の最終給与締切日からさかのぼって前月の最終給与締め切日の翌日までの一カ月間について、現金給与支払額(定期給与額、臨時給与額及び計)、延出勤日数、実労働時間数(所定内実労働時間数、所定外実労働時間数及び計)労働者数(前月末人員、増加数、減少数、及び本月末人員)(以上何れも男女別、鉱業では更に坑内、坑外別)。調査事項の定義は次のようである。

(1)現金給与額—所得税、保険料、貯金、組合費、購買代金等を差引かない以前の総額。

イ 定期給与額—労働者の行った労働に対し、あるいは労働者の状態に従って労働契約、団体協約あるいは事業所の給与規則によって、あらかじめ定められている支給条件、算定方法によって算定される給与。

ロ 臨時給与額—調査期間中に一時的又は突発的理由に基いてあらかじめ定められた契約や規則によらないで、労働者に現実に支払われた給与又は新しい協約によって過去に遡って算定された給与の追給額が、この調査期間中に現実に支払われた場合の金額。

ハ 現金給与総額—上のイ・ロの合計額。

(2)出勤日数—調査期間中に労働者が実際に出勤した日数。有給であっても事業所に出勤しない日は出勤日にはならないが、午前〇時から午後一二時までの間で一時間でも就業すれば出勤日となる。

(3)実労働時間数—調査期間中に労働者が実際に労働した時間数、休憩時間は給与が支給されると否とにかかわらず除かれるが鉱業の坑内夫の休憩時間は含める。又手持時間は含めるが、本来の職務外として行われる当宿直の時間は含まれない。

(4)労働者—この調査で労働者とは職員と労務者の双方を含めた常用の雇用労働者をいう。重役や理事者であっても、事務職員を兼ねて一定の職務に従事し一般職員と同じ給与規則によって給与をうけるものは常用労働者に含まれる。また同一事業所に継続して三〇日以上雇用された臨時又は日雇労働者も含まれる。右以外の一一般の重役、理事者、日雇または臨時の労働者及び無報酬の家族従業者並びに未復員者は除かれる。

このことは一九四九年上半期以降、ドッジ・ラインにもとづく経済安定計画によりインフレーションが停滞傾向を示したことと、企業合理化の結果大量に創出された失業者群が、賃金の上昇を強くはばんでいることを反映したものと見えるであろう。

日本労働年鑑 第24集 1952年版

発行 1951年10月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 時事通信社

2000年6月1日公開開始

